

みなしご通信



広島県予算

広島県の本年度予算。

1、収容した犬猫の返還・譲渡の促進動物愛護センターのありかた検討会 2、765千円収容した犬猫の返還・譲渡を促進するため今後の動物愛護センターのあり方について調査・検討。今さら検討会って。そんなバカげたことに予算が2、765千円？引取数を削減するしかなかるう？もしくはキツパリと引き取りを断るかじゃ！★引取数を削減するには収容数の大多数を占める野良犬・猫を増やさないことが必須。野良犬・猫を増やさないためには猫はTNR（地域猫活動）が最も効果的である。野良犬については動物愛護団体との協働や保護管理委託や野良犬保護区をつくる等の解

決策はある。今すぐできる解決策としては収容した犬の居場所を増やしたり愛護団体に保護育成の委託それと同時に終生飼養義務の広報活動を行うべき。調査（視察）するなら県内に殺処分ゼロを実現しとする自治体があるじゃん。広島市と神石高原町。まず広島県はこの2自治体と協働愛護団体にアウト向いて勉強するんが先じやろが！ちなみにじゃが犬猫みなしご救援隊は中谷百里は広島市にも神石高原町にも協働しとると言うことで広島県の職員さんたち「ようこそ犬猫みなしご救援隊広島本部へ♪」

★センターでの引取事業に11、898千円とあるが内訳知りたい。そんなにかかるか？行き過ぎた行政サービスである。定時定点を廃止した意味もない。★直接引取に行く制度を設けた根拠法令と一個人のために動物愛護法の精神に反する結果を招く引取を税金を使って行うことに住民は納得せん。直接引取制度が創設された経緯（協議会等の検討内容）及び要綱を開示すべきだ。(2)地域の野良犬・猫対策支援事業6、000千円（新規）市町に対する助成制度を設け、地域・自治会単位で行う野良犬猫対策を促進。現時点で不妊手術の助成金制度を成功した市町が日本中どこを探してもないのに（真市はどうや？殺処分数が減つとるか？）まさか広島県！獣医師が泣かないで済むだけのつまらん助成金制度を今さら取り入れるんじやなかるう？犬猫を生かす予算は犬猫に直接使わべきじゃけえ！犬猫問題は住民の社会生活に結

びつくもつとも身近な問題である。だからこそ住民を相手に直接アウト向いて話をすることが非常に重要。収容した犬猫を長期間飼養し新しい飼い主を見つかるのもすぐに殺処分するのも自治体の行政裁量です広島県は生かすことよりも殺すことに重きを置き続けてきたのでワースト記録が生まれたのです。一方殺処分の少ない自治体はそれと反対に努力を重ね、より適切な行政裁量を行っています。殺処分は仕方のないことじゃない！「行政次第です」「職員次第です」

フラワーフェスティバル

5月1日朝9時、栃木拠点到着。ゴールデンウィークの催し物、栃木では4日・大同窓会、5日・那珂川町TNR二斉、広島では3日・4日・5日はフラワーフェスティバル。犬猫みなしご救援隊もフラワーフェスティバルに広島市動物管理センターの協力団体として参加しました。テーマは「生かせいのち」広島市動物管理センターで譲渡待ちをしている子のプロフィールや広島市公認の地域猫活動のこなど主として広島市が殺処分ゼロを続けるために取り組んでいる動物愛護行政についてこれまで知らなかつた人にも知らせてもらうことが目的です。5月4日・5日はウチのメンバーが犬猫みなしご救援隊のみなちゃんとしてチラシ配布をしました。予想以上の反響の大きさに一番ビックリしたのは栃木に居た私（笑）



ドウちゃん

5月14日11時、広島に着くなりすごい雷雨。雷がカミナリを連れて帰って来た噂あり。ゆく坊、た

負と読み子猫係を1人専任しました。朝8時過ぎから夜9時過ぎまで授乳から排便排尿、生活空間の抗菌抗ウイルス対策等子猫係は子



こが勝
す。こ
多いで
て一番
年になっ
8匹今
し数2
日、セン
ターから
の引き出

のです。飼い主に捨てられようとして列車にハネられようと死んでいい命なんてあるハズがない。私これからここに居るみんなのために生きるけえ小型犬たちとちよつとウザいけど仲良くする♪子猫ラッシュ。5月14日、センターからの引き出



坊雷雨のためお出迎えな
どせず無視(笑) 列車事故
に遭い
下半身
不随たっ
たドウ
ちゃん
立てる
ように
なつた

私が100人

猫の生活のみに神経をとが
らせ子猫のお世話だけして
いきます。

広島市動物管理センターから猫全頭引き出ししている私は「どくせ全頭引き出すんじゃけえ乳飲み子をセンターに持ち込むなら母猫も一緒に持ち込めや!」と思つてました。日本中のセンターでは母猫と子猫が一緒に殺されとる。何も知らず眠りこむ子猫「せめてせめてこの子たちだけでも助けてもらえないか」と願う母猫。この現実なんとかならんかね。私が10人おつたらそれはそれで恐ろしいじゃろうけど、私が10人おつたら10000匹は助けられる。私が100人おつたらものすごい不気味じゃけど100000匹は助けられる。そしたら日本中殺処分はゼロになる。

那珂川TNR

那珂川町TNR一斉3年目。那珂川町では今までは年に1回2日間やっていましたが「次はいつ?」に答えやすいように1日限りです。が年
に2回
やるこ
とにし
ました。
「次はいつ?」
「1年
後です」より「次はいつ?」
「半年後です」の方が手術待ちの人にとっては希望がわきますからね♪那珂川町TNR一斉次回は秋です。



議員訪問

広島県は2014年9月に定時定点収集全廃を発表2015年度より広島県の定時定点収集は全廃となりました。それから今日までお互いの立場を理解した上で宇田議員と伊藤議員とは良い付き合いをさせていた

になりました。宇田議員も愛犬家ですが「こんなに可愛いのに殺しちゃいけない!」
定時定点収集をやめたから今年からは生かすための予算がついとる。その予算を無駄なく本当に生かすために使わにゃいけない!」真剣でした。



寄付



ソフトバンクの「かざして募金」、ジャストビギングで寄付が出来ます。

(<http://justgiving.jp/p/1281>) 皆さまからの「支援、よろしくお願ひいたします。

今後の予定

- ▼江田島TNR一斉【7月11日、12日】
- ▼広島本部TNR一斉【7月13日】
- ▼栃木拠点TNR一斉【7月18日】
- ▼神戸にゃんにゃんフェスタパネル展示&勉強会【7月26日】

みなしご通信(バックナンバー)みなしご公式ページ(<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>)に掲載中。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711